

講義名称	新島襄—その時代と生涯—	担当教員名	山下 智子
科目群	共通基礎 (B)		
科目区分等	教養科目 (LA) 選択必修	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	CBLA1301

授業のキーワード	新島襄・建学の精神・良心・自治自立
授業の概要	本学の建学の精神ともかかわりが深い新島襄の生涯と思想を学びます。また合わせて2013年に放送された大河ドラマ『八重の桜』を手がかりに、襄妻・妻や二人が生きた時代についても理解を深めます。
期待される学習成果 (目標)	1、新島襄の生涯と思想について理解を深めることが目標です。 2、襄の妻・八重についても学びます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	この授業の目的とすすめ方について説明します。
2	襄の誕生から脱国まで	新島襄の誕生と渡米以前の歩みについて学びます。
3	八重の誕生と戊辰戦争	八重の誕生と、襄と結婚する以前の歩みについて学びます。
4	アメリカへの航海と入国	新島襄がどのように渡米し、教育の機会を得たか学びます。
5	襄と群馬①	群馬にある新島襄ゆかりの地について調べ、安中ツアーのパンフレット作りをします。
6	襄と群馬②	安中を訪れ新島襄ゆかりの地を巡るツアーを行います。
7	アメリカでの留学生活	新島襄がアメリカで受けた教育について学びます。
8	キリスト教徒の出会い	新島襄が同様にキリスト者となったのかを学びます。
9	日本への帰国	新島襄がどのような夢をもち日本に帰国したのかを学びます。
10	同志社開校	同志社設立の経緯と、山本覚馬・八重との出会いについて学びます。
11	教育者としての襄	新島襄の教育方針について「自責の杖」事件などから学びます。
12	晩年の新島襄	新島襄の最期について学びます。
13	その後の八重	襄を亡くした後の八重の歩みについて学びます。
14	襄と群馬のキリスト者	柏木義円、湯浅治郎などについて学びます。
15	まとめ	全体の振り返りとまとめをします。

定 期 試 験	レポート試験を行います。
評 価 方 法	課題70% 安中ツアーへの貢献度15% 授業貢献度15%
使用する教科書 (必ず購入してください)	同志社大学編『新島襄検定100問』コトコト、2008 山下智子『新島八重ものがたり』日本キリスト教団出版局、2012
参 考 文 献	学校法人同志社編『現代語で読む新島襄』丸善、2000 本井康博『新島襄と建学の精神』思文閣出版、2006 本井康博『新島襄を語る』(1)～(10)、別巻(1)～(5)、2005～2016